10　情報

学校番号	１０１３

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	情報産業と社会	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	情報産業と社会（実教出版）						
副教材等	日本情報処理検定協会　文書デザイン３・４級テキスト						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報化と情報産業の発展が社会にどのような影響を与えているか考えましょう。
・情報に関する基本的な知識、ネチケットなど、今後の生活に結びつけて学んでほしい。
・実践的な情報技術の修得を行い、資料作成とともに、表現方法についても修得してほしい。

２ 学習の到達目標

・情報化において、適切な情報処理と、正しい情報知識を得る。
・情報技術および、モラルについても身につける。
・情報活用能力を身に付け、社会の発展に寄与する能力と積極的な態度を身に付ける。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報の各分野に関する諸課題について感心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	情報の各分野に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、情報産業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	情報の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、情報の各分野の諸活動を道理的に計画し、その技術を適切に活用している。	情報の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 確認テスト 単元テスト レポート、発表 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 確認テスト 単元テスト 定期テスト レポート、発表 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 実技テスト 課題作品 発表 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 確認テスト 単元テスト 定期テスト 定期考査の結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に１０段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1章 情報化と社会 第2章 情報産業と情報モラル	オリエンテーション コンピュータの習熟度や経験、現在の技能や知識について調査を行う。 情報社会で生きるための情報と情報処理、生活と情報化について学習する 情報技術者の社会人として、常識やマナーについて学習する。 情報を活用する立場として義務や責任、倫理について学ぶ。	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:情報という今後必須の課題について、積極的な関心をもっているか。また理解しようとしたか。 b:問題解決において、身近な例を挙げどのように問題解決を図るか、そのプロセスを考えることができたか。また適切な活用方法について思考・判断・表現することができる。 c:家庭や公共施設など、様々な分野で使用されている情報システムがどのようなものか理解している。ワープロ・表計算ソフトの基本的なができる。 d:情報活用能力の３つの内容（実践力、科学的な理解、参画する態度）を理解できたか	授業観察 ノート ワークシート 確認テスト 実習作品 定期考査
2学期	第2章 情報産業と情報モラル 第3章 情報産業と情報技術	・情報社会の問題点について学習する。 ・個人情報とその取扱いについて学習する。 ・情報産業にかかわる知的財産権など，情報産業にかかわるさまざまな法規について学習する。 ・コンピュータ内で扱われるデータ表現について学習する ・ネットワークや情報通信システムの形態や仕組みについて学習する。	○ ○ ○	○ ○ ○	 	○ ○ ○	a:情報社会の光と影について興味や関心をもつことができたか。 個人情報とは何か，その取扱いについての行動を身に付けようとしたか。 b:情報社会の光と影について検討したり，調べたりしたか。 情報モラルの大切さを認識し，情報モラルに対する意識を高めることができたか。 d:ネットワークを利用した犯罪行為や情報社会における健康への影響について理解できたか。個人情報保護にかかわる法律や，法律に触れる犯罪行為を理解できたか。	授業観察 ノート ワークシート 確認テスト 実習作品 定期考査
3学期	第3章 情報産業と情報技術	・情報の分類と情報収集法を学習する。 ・収集した情報の処理とその分析法について学習する。 ・情報発信手段としてのプレゼンテーション資料作成法について学習する。 ・作成したプレゼンテーション資料のWebページによる情報発信法を学習する。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:さまざまな情報収集方法に興味をもって学習したか。情報発信の為のプレゼンテーション作成と情報発信に興味をもって学習したか。 b:検索エンジンの種類やその活用方法を理解できたか。表計算ソフトをどのように活用すれば情報の処理や分析ができるか理解できたか。 c:表計算ソフトの統計関数による処理と分析の機能を理解できたか。作成したプレゼンテーションの発信ができたか。	授業観察 ワークシート 発表 実習作品 定期考査

							d:検索エンジンの種類を利用でき，検索方法を理解できたか。表計算ソフトによる情報分析方法を理解できたか。Webページの作成方法と発信方法を理解できたか。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。